

開田高原の新しい

開田村

村功労者を表彰



式典を盛り上げた消防団ラッパ隊の吹奏

この後、開田中学2年生が今まで総合学習で学んできた民俗芸能の一つ、把ノ沢地区に伝わる姫獅子舞を披露したほか、開田村消防団ラッパ隊が会場一杯にラッパの音色を響かせ式典に花を添えました。

そして最後にみんなで「ふるさと」を合唱し、全員が見守る中で児童・生徒らの代表4人がステージへ上がり、緑色の村旗を降ろして千村村長に手渡しました。新町に夢や希望を抱きながらも、116年の開田村の歴史を閉じる寂しさが会場に漂っていました。

毎年11月3日(文化の日)に実施していた村功労者表彰式が10月23日、閉村式にあわせて小学校体育館で行われました。今回は議会議員や農業委員、民生委員などとして長年にわたりご尽力いただいた4名の方が受賞されました。

Nさん(西野小西)は、議会議員及び農業委員として長年にわたり活躍され、地方自治の発展のために尽くされました。Sさん(末川小野原)、Yさん(西野藤沢)は議会議員をはじめ農

業委員として長くその職にあり、地方自治の発展充実のために多大な功労を残されました。また、Mさん(末川向筋)は、民生委員及び農業委員として長年にわたり福祉や農業行政の発展のために努力されました。

式典で千村村長は「これからもより高い立場から地域の発展のためにご尽力をお願いします」とあいさつし、一人ひとりに表彰状を手渡しました。



受賞者を囲んでの記念撮影

(前列右3人目から左へSさん、Mさん、千村村長、Nさん、Yさん)